

参加無料

2024年度帝銀事件関連企画

講演会

# 帝銀事件

— 帝銀事件第二十次再審請求の現状について —

会場 270名

(予約不要)

オンライン 400名

(事前申込制)

1948(昭和23)年1月に発生した集団毒殺強盗事件「帝銀事件」。

犯行に使われた毒物は、登戸研究所が開発製造した「青酸ニトリール」ではないかと疑いがもたれ、犯人は旧軍関係者ではないかと警察は捜査を進め、元登戸研究所員も取り調べを受けました。しかし逮捕されたのは旧日本軍とは関係のない日本画家・平沢貞通で、平沢は死刑判決を受けます。生前数度にわたり平沢は再審請求を行いますが、獄死後も再審請求は続けられ、現在第二十次再審請求が行われています。

今回は再審請求弁護団より2名の講師をお迎えし、毒物鑑定について、ディスコミュニケーション分析の視点からなされた帝銀事件再審請求の経過に関する心理学的検討についてお話いただきます。

2024年9月21日(土) 12:30～16:00

※開場12:00

会場 明治大学生田キャンパス

中央校舎6階メディアホールおよびZoomウェビナー

講師 内ヶ崎西作先生(東京医科大学基礎社会医学系法医学分野主任教授)

山本登志哉先生(一般社団法人発達支援研究所所長, 供述心理学研究所・埼玉所長)

〈オンライン参加の方の申込方法〉

下記QRコードを読み取るかタイトルを「9/21講演会オンライン申込」とし、本文にご自身のメールアドレスを入力の上、下記アドレスまでメールでお申し込みください。

9月16日(月)締め切り。

E-Mail: noborito@mics.meiji.ac.jp



申込QRコード

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

明治大学平和教育登戸研究所資料館

〒214-8571

神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1

明治大学生田キャンパス内

TEL/FAX 044-934-7993

E-mail noborito@mics.meiji.ac.jp

〈開館日時〉水曜～土曜 10:00～16:00

〈入場料〉無料

〈申込受付時間〉水曜～土曜 9:30～16:30



資料館HP

※メール申込の場合、翌開館日以内に当館よりお申込み確認メールを送いたします。当館からのメールが届かない場合、迷惑メールフォルダ等に振り分けられている可能性がございますので、「noborito@mics.meiji.ac.jp」からのメールを受け取れるよう設定をお願いいたします。